

地理B 新詳地理B [地B-304]

本文・図版などの更新・変更

ページ・箇所	変更前	変更後	補 足
p.51 図③世界の気温・降水量 図中 図④北緯50度付近にある都市の気温の比較 図中	<u>キエフ</u>	<u>キーウ (キエフ)</u>	ウクライナの首都名を、現地語表記（外務省表記）併記に修正しました。
p.68 図②亜寒帯・寒帯の分布 図中	<u>バロー</u>	<u>ウトキアグヴィク (バロー)</u>	アメリカ合衆国の都市名バローの現地語表記ウトキアグヴィクを併記しました。
p.73 図③世界の土壌分布 図中	略	略	ドナウ川中流域辺りの着色をより適切に修正しました。
p.198 図①ドイツと日本の政治・経済機能の分布 図中	略	略	日本の北方領土およびドイツのボンの文字位置を適切に修正しました。
p.210 図①世界の宗教分布と伝播 図中	略	略	バリ島の着色をヒンドゥー教の色に修正しました。
p.211 図⑥世界のおもな宗教の起源と発展 図中	略	略	イスラームの派生を示す線を適切な位置に修正しました。
p.211 本文11行目	<u>一方、ユダヤ教の場合は、</u>	<u>[4]その他 ユダヤ教 は、</u>	前段落の[3]仏教と区別できるように、表記を修正しました。
p.215 図①世界のおもな紛争地域 図中	略	略	「ロシアとウクライナの紛争(2022年～)」と紛争地域の記号を追加しました。
p.277 図①ヨーロッパの地形 図中	<u>キエフ</u>	<u>キーウ (キエフ)</u>	ウクライナの首都名を、現地語表記（外務省表記）併記に修正しました。
p.279 図④EU加盟国の拡大 図中 年次	略 (2020年8月現在)	略 (2022年6月現在)	EU加盟候補国にウクライナとモルドバを追加しました。
p.291 コラム・地域を見る目 本文右段4～6行目	<u>ロシアはクリム半島の併合を宣言したが、国際社会はこれを強く非難しており、現在でも対立が続いている。</u>	<u>2022年にはロシアからの侵攻を受け、国内に被害が生じたほか、世界の穀物や資源の貿易などに影響が及んだ。</u>	情勢に合わせて、本文を修正しました。
p.291 図④クリム（クリミア）半島のロシアへの編入を求めるデモキャプション	(ウクライナ、セヴァスト <u>ポリ</u> 、2014年撮影)	(ウクライナ、セヴァスト <u>ー</u> ポリ、2014年撮影)	ウクライナの都市名を、現地語表記（外務省表記）に合わせて修正しました。
p.293 図⑤ロシアと周辺諸国の鉱工業 図中	<u>ハリコフ</u>	<u>ハルキウ</u>	
p.294 本文右段13～17行目	<u>結びつきを強めようとしている。現在、ウラジオストクヤハバロフスク、サハリンのユジノサハリンスクへは定期航空路が開かれてお</u> <small>(2018年8月現在)</small> <u>り、地方自治体の交流もさかになるなど、人や物の流れが活発になっている。</u>	<u>結びつきを強めようとしてきた。かつては、ウラジオストクヤハバロフスク、サハリンのユジノサハリンスクへは定期航空路が開かれ</u> <u>、地方自治体の交流もさかになるなど、人や物の流れが活発だった。</u>	情勢に合わせて、本文を修正しました。